



# アイの四季だより

イワカガミ(岩鏡)

花冠は筒状の鐘形で淡い紅色。開花は山地で7月の今ごろです



相談室] 三水村普光寺969-1(高野農機棟となり)  
営業本部] ☎026-253-1377 FAX253-1378  
飯綱ホール 牟礼村黒川2415 ☎253-1377  
五岳ホール 信濃町古間93 ☎251-7155

フリーダイヤル ☎0120-796-311

信濃町 牟礼村 三水村 豊田村 豊野町 長野市赤沼 ——— 皆さまのお手もとへお届けいたします

## 宇宙も広いが 世間も広い 天文台ドーム付き 司法書士事務所

### この牟礼村にあるのをご存知?



国道18号線七曲りをくだつて右旧北国街道に入る牟礼村牟礼。しばらくするとこの道は左へ大きくカーブする右側土手の上に白銀色に輝くドームが見える。

『天文台ドームをつくったら、家が付いてきちゃった』エッ! 「冗談だよ。そんなこと言ったら大工さんに怒られる」

十王坂で住みなれた家から近くこの場所に、昨年新築して移転。木の香りに包まれたしょう酒なたたずまい。住まいから続くウッドデッキに出ると、この天文台ドームがデッキと鎮座。と、忘れてはいけない。住まいに続く玄関側左手別棟に、司法書士丸山俊樹事務所あり。

それにつけても、何でドームなのか。「子供の時から望遠鏡で天体観測好きで、このトシになってもね。夕暮れになると、えっちなこと重い台と筒の長くて重い望遠鏡をセットしてね」大変ですね。で、晩酌で酒飲むと出来ない。「私はスポラだから、いっそのことセットしっ放しならラクダ!」それでドームを作っちゃった。ドーム球場と同じく、観測時は天井が開くが、これは手動で「望遠鏡

はコンピュータで自動だよ。北極星は文字通り北にあつてね。ひしゃくのカチチで北斗七星が」  
「土星のわっか(環)も見えて、ワクワクするよ」天体の話には丸山さんの目は、星より輝く。「すいぎんちかもくどでんかいめい」それなに? お経? 「惑星の太陽から近い順に、水、金、地、火、木、土、天、海、冥、と太陽系一族のメンバーだよ」  
天体の話はさておいて、本職の話



## アイセレモニーのお茶はうまい

そのヒミツは産地直送ですから

ご葬儀ご法事の返礼品として、お茶は欠くことのできないものとして、一番に気をつかいます。それだけに良質でなければなりません。

茶の主産地は、ご存知のように静岡県。年平均気温15℃以上、年雨量一四〇〇mm以上の気候が栽培に適しているためです。

生育には湿りの多いことも必要とされ、水蒸気が山に当って霧となるとところがよいお茶の産地として知られ、その条件を満たす地方は、川の流域にあります。

そこで当社が目をつけたところは静岡県の西部、森町。かの名高い太田川が山地をはなれるところに位置する谷口集落で、中世はこの地に城が築かれ、近世は秋葉街道の宿場町でもあり、現在は「森の茶」と呼ばれ、静岡県のなかでも、最も高品質茶として有名です。



この森町で三代継承「遠州森の銘茶」の茶舗と当社は直接に茶の取引契約を結んでいるのです。この会社は太田川の清流沿いにあり、春には川土手の桜がみごとに咲き、居ながらにして花見が満喫できるとのこと(うらやましいわ)太田川は森町を過ぎて間もなく遠州灘へ。



に戻る。お堅い司法書士を26年。この仕事は幅が広いので、全部やると体が持たない「仕事のテーマは?」「法律問題、相続問題解決に。相談とアドバイス中心に」と、専門知識を活かした職業柄、なかなか厳しい。でも、赤いバイクで仕事に向い、趣味は星以外に釣りもやる。なぐんだ、やっぱりロマンチックな「どしちゃん」だった。

## 江戸っ子だってねエ スシ喰ひねえく

気前がよくて、気が短くて。威勢がよくて、喧嘩っ早くて。  
遠州森の石松。は、言わずと知れた「森町が出生地」ということで、近くに「狭密石松之墓」がある。石碑の回りは少なからず削り取られ、むしる風情があつてと思うが、「いや、困るんだよ」と。かけらを持ち帰って、石松にあやかり大酒飲みになるつもりか、はたまた宝物にでもするつもりなのでしょうか。



「遠州森の銘茶」当社と契約茶舗の茶畑。平成17年5月24日当社スタッフ撮影。

シリーズ名刺をたずねて

# 由緒ある歴史を秘めて

## 真宗大谷派

### 清水山 龍宮院 徳満寺

牟礼村牟礼



今から二五〇年前のことで、徳満寺は永いながい歴史を刻み続けて現在に至る。

#### ▲徳満寺山門

建立年は不明であるが、かの善光寺大地震のとき、山門だけは何ら被害なく、奇跡的といわれている。梵鐘(つり鐘)は太平洋戦争中は代替コンクリートの梵鐘を提げた。現在のコンクリートの梵鐘は、むれ歴史ふれあい館に保存されています。徳満寺にて

### 平成十七年度牟礼村戦没者慰霊法要開催



平成一七年六月十六日(日)

午後二時、徳満寺の梵鐘の音が厳かに響き渡ります。黙祷

牟礼村社会福祉協議会主催により、今年もしめやかに執り行われました。昭和四三年に矢筒山に平和観音像が建立され、初法要は翌年の昭和四年四月二十九日でした。徳満寺での法要は、すでに三〇年前から続いており、年次法要として重責を担っており、年次法要として重責を担っており、年次法要として重責を担っています。



### 中国名言集 その① 賢いあなたに捧げます

画龍点睛(がりょうてんせい) 昔、中国の張僧という画家が金陵、安楽寺の壁に二匹の龍を描いたが、ひとみを入れたかった。もし、ひとみを書き入れたならば、この龍は飛び去るであろうと……人はそれを疑うので、その一匹にひとみを書き入れると、たちまち雷鳴が起きて天のあなたに飛び去った。最後の一点、もうひと押しして事は成り、たいへんな力と弾みがつく。

### 村関係者、遺族会、平和観音設立奉賛会の皆さま大勢ご列席のもとに



徳満寺第二十二世住職 釋 有恒  
牟礼村牟礼二八一二  
電話二五三二二六五二

### ひとくちMEMO

### お茶の上手な入れ方



お湯の温度は水温が最適ですが、急須(きゅうす)の温度は夏と冬とでは違いますから、あらかじめ急須はお湯で暖めておきます。三人分として、急須にお茶を湯入れ、お湯のお湯(湯)を注ぎ、約二分経過してお茶わんに注ぎます。第一煎は香りが高く、第二煎は味がうまい。第三煎はお湯の量を控え、温度も高めて注ぎます。

権限を持たせられたが、弊害もある。場合によっては社長があなどられ、ついには乗っ取られることがある。それを防ぐにはどうするか。その答えが「虎視眈眈」。威をそなえた虎が下「眈」を睨む。咆えたり牙をむかなくても、じろりと睨むだけでよい。一切をまかされたとはいえず、部下は増長して虎の機嫌を損じるようなことはしない。上で虎が見ているから。破竹の勢い(はちくのいきおい) 竹を割る如く、いくつかの節を割ってしまったら、あとは刀を迎えるように竹は裂けてしまい、特別な力を入れなくてすむ。攻撃するならば軍兵の士気があがっている今なら。破竹の勢い。でと。ところが散散たる結果で投資すれども売上伸びず。気迫によって勢いつけて。単刀直入に斬り込むのはいいが、ここで肝心なのは、狙いは、節目。これを外すと、力余ってケガをする。竜頭蛇尾(りゅうとうだび) 人に己を見透かされまいとして、できるだけものを言うまいとする。しゃべるとだいたい底がわかってしまうためだ。

底が深くても、その深さがわかれば安心され、浅ければもっと安心されてしまう。人に知られないためには、口さえ閉じていれば悟られずすみ、深さの片鱗らしきものをチラツとのぞかせて、すぐに隠すのがコツ。あるとき、一人の僧に問答を試みた。その浅さを隠して深く見せるために「喝」と、その僧は大声で答えた。二、三度くり返すうちに最初の勢いが失せ、ついに言葉をつた。最初の勢いが「竜頭」で、言葉に詰った最後が「蛇尾」である。

### 編集 後記

お茶(喫茶)は仏教とも発展し僧から一般社会へと、今日ではコーヒ、紅茶と並んで世界の三大嗜好飲料の一つです。仏教(僧)との関係が深かったためでしょうか、仏事には現在もなおお茶は欠かせません。それにつけても日常生活の中でお茶はお年寄りが飲むものとの感がありました。若者にも大人気。それは茶の成分にあるようです。茶葉であるカフェイン、タンニンが興奮作用を与える有効成分といわれ神経系統を刺激して、脳神経の働きを活発にします。ストレス解消にもうってつけ。煎茶にはビタミンCも多いということです。この含有量の多少が品質の良否を決めますので、アイセレモニーでは念には念を入れて、厳選して、良品質ののだけをご提供いたしております。産直にて、アレ、我田引水になっちゃって、ゴメンナサイ。(長井)